

5. 招待講演・シンポジウム

(学術集会・大会・公的な研修会のみ記載，一般・社会講演は除く)

1. 森岡 周
（講演）脳機能と姿勢・歩行
第20回静岡県理学療法士学会. 2016. 6. 静岡
姿勢バランスおよび歩行の神経メカニズムについて，神経ネットワークの視点から介せつつするとともに，神経メカニズムに基づいた理学療法介入の紹介を行った.
2. 岡田洋平
（講演）パーキンソン病の運動療法
大阪府理学療法士協会堺市ブロック研修会 2016.5.大阪
パーキンソン病の病態，理学療法のエビデンス，無動，すくみ足，姿勢制御異常に対する理学療法評価，介入戦略について解説した.
3. 森岡 周
（講演）認知神経科学に基づく疼痛リハビリテーション
公益社団法人日本理学療法士協会理学療法士講習会. 2016. 6. 徳島
慢性痛のメカニズムについて説明し，それに関連する脳内ネットワークについて解説した. 加えて，慢性痛の臨床介入について神経科学の視点から解説した.
4. 松尾 篤
（講演）脳卒中後の運動障害に対するニューロリハビリテーション
愛知県理学療法学会. 2016. 6. 名古屋
脳卒中後の運動障害に対するニューロリハビリテーションについて講義した.
5. 大住倫弘
（講演）痛みに対するリハビリテーション
岡山県理学療法士会特別研修会. 2016. 7. 岡山
痛みの基本的な生理学を説明した上で，複合性局所疼痛症候群，神経障害性疼痛の評価とリハビリテーションについて事例を紹介しながら解説した.

6. 植田耕造

(講演) 脳幹損傷の姿勢・歩行制御障害に対するニューロリハビリテーション
第2回身体運動制御学とニューロリハビリテーション研究会. 2016.7. 奈良
脳幹損傷後の一症例の姿勢・歩行制御障害の原因を評価し, 評価に基づいた各種介入と
その結果を紹介, 解説した.

7. 森岡 周

(講演) ニューロリハビリテーションと脳機能研究
第33回日本脳電磁図トポグラフィー研究会. 2016.7. 釧路
fNIRS や EEG の概略を説明した後, それを用いた研究成果について, 高次脳機能およ
び痛みの領域から話題提供した.

8. 松尾 篤

(講演) 脳卒中患者の損傷脳の再組織化と機能回復のメカニズムについて
奈良県理学療法士協会. 2016. 8. 奈良
脳卒中患者の損傷脳の再組織化と機能回復のメカニズムについて講演した.

9. 大住倫弘

(シンポジウム) 痛みの認知的側面を考慮した運動療法とその神経科学的根拠
日本線維筋痛症学会第8回学術集会. 2016. 9. 東京
慢性疼痛患者の運動療法を促進するための認知的アプローチの神経科学的根拠につい
て患者教育を例に挙げながら話題提供した.

10. 信迫悟志

(講演) 子どもの不器用さの理解と支援
守口市教育研究会. 2016. 9. 守口市
子どもの運動の不器用さ(発達性協調運動障害)の病態とその支援について解説した.

11. 森岡 周

(講演) 脳科学に基づいた新しいリハビリテーション
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 高齢社会研究会第5回講演会.
2016. 9. 奈良
大学で行っている脳科学研究の一端を紹介し, シーズとしての展開について話した.

12. 森岡 周

(講演) ニューロリハビリテーションとは何か？ケーススタディから紐解く
第 51 回日本理学療法士協会全国学術研修大会. 2016. 10. 沖縄
半側空間無視および慢性痛のメカニズムについて解説し、それらに対する神経科学を
応用したリハビリテーションの応用・展開について話題提供した..

13. 岡田 洋平

(講演) 神経難病 (パーキンソン病) に対する理学療法
第 51 回日本理学療法士協会全国学術研修大会 2016.10.沖縄
パーキンソン病の病態, 理学療法のエビデンス, 無動, すくみ足, 姿勢制御異常に対す
る理学療法について解説した.

14. 森岡 周

(講演) 発達を学ぶ
第 4 回東京都理学療法士小児福祉部学術研修会. 2016. 10. 東京
子どもの発達における主に認知発達および社会性の発達について心理学, 教育学, 神経
科学の観点から解説した.

15. 信迫悟志

(講演) 神経科学的知見の臨床応用: ニューロリハビリテーションの取り組み
第 43 回日本赤十字リハビリテーション協会学術集会. 2016. 11. 大津
失行についての研究成果, ニューロリハ介入及び発達性協調運動障害についての研究
成果, ニューロリハ介入について解説した.

16. 信迫悟志

(講演) 高次脳機能障害に対する理学療法の最前線「失行について」
第 14 回日本神経理学療法学会学術集会. 2016. 11. 仙台
失行について病態および介入に関する最新知見を紹介した.

17. 岡田洋平

(講演) パーキンソン病の理学療法 病期別理学療法
日本理学療法士協会 理学療法士講習会 (基礎編) 2016.12. 京都
パーキンソン病の病期別理学療法について運動障害を中心に解説した.

18. 冷水 誠

(講演) 歩行の神経制御とリハビリテーション

石川県理学療法士協会研修会. 2017. 1. 金沢

歩行の神経制御機構と脳卒中患者の歩行障害に対するリハビリテーションに関する知見を紹介

19. 森岡 周

(講演) リハビリテーションに活かす脳科学

第3回京都リハビリテーション医学研究会学術集会. 2017. 2. 京都

半側空間無視および慢性痛のメカニズムについて解説し、それらに対する神経科学を応用したリハビリテーションの応用・展開について話題提供した.

20. 森岡 周

(講演) 神経系理学療法における最新知見

第19回群馬神経系理学療法研究会. 2017. 2. 群馬

ニューロリハビリテーションの概念と基本的戦略を解説した後、その具体的な内容として半側空間無視の病態を例に説明した.

21. 松尾 篤

(講演) 脳科学から見た人間関係論

愛知県理学療法学会. 2017. 2. 名古屋

社会脳と医療コミュニケーションについて講義した.